

平成22年度 国保日高総合病院経営改革プラン点検・評価について

1. 総論

平成21年度決算については、当初作成した改革プランより改善した。また、平成22年度収支計画については、当初作成した改革プランより少し下回ったが、今後もこの改革プランを着実に実行していくために材料費・薬品費等を中心に費用の削減、患者数の増及び看護基準7:1体制の取得による料金収入の増収に努め健全経営に向けより一層努力していくことが重要である。

2. 改革プラン進捗状況

国保日高総合病院経営改革プラン平成21年度実績調書

病院事業会計名 国保日高総合病院

(単位：百万円、%)

項 目	平成20年度策定 改革プラン	平成21年度実績	平成21年度実績が計画より後退した理由	
医業収益	4,991	5,090		
経常収益A	5,537	5,652		
医業費用	5,261	5,275	患者数の増加に伴い、材料費が増加した為	
うち職員給与費	2,876	2,866		
経常費用B	5,522	5,536	患者数の増加に伴い、材料費が増加した為	
経常損益(A-B)	15	116		
不良債務解消年度	-	-		
単年度資金収支黒字化年度	平成21年度	平成21年度		
単年度資金収支額	309	452		
地財法施行令第19条第1項によ 算定した資金の不足額解消年度	-	-		
地方財政法施行令第19条第1項 より算定した資金の不足額				
地財法による資金不足比率				
経常収支比率	100.3	102.1		
職員給与費比率	57.6	56.3		
病床利用率	80.0	82.6		
一般会計から の繰入金	収益的収支	511	522	
	資本的収支	140	140	
	合計	651	662	

平成21年度実績数値

国保日高総合病院経営改革プラン平成22年度見込調書

病院事業会計名 国保日高総合病院

(単位：百万円、%)

項目	平成20年度策定 改革プラン (平成22年度分)	平成22年度見込	計画と見込の乖離がある場合の理由
医業収益	5,089	5,112	
経常収益A	5,634	5,683	
医業費用	5,293	5,397	医事システム、医療機器メンテナンス料及び医療機器等のリース料の増加
うち職員給与費	2,843	2,873	
経常費用B	5,553	5,653	医事システム、医療機器メンテナンス料及び医療機器等のリース料の増加
経常損益(A-B)	81	30	費用が増加したことに伴い、経常利益が減少する見込み
不良債務解消年度	-	-	
単年度資金収支黒字化年度	平成21年度	平成21年度	
単年度資金収支額	86	148	
地財法施行令第19条第1項によ 算定した資金の不足額解消年度	-	-	
地方財政法施行令第19条第1項 より算定した資金の不足額			
地財法による資金不足比率			
経常収支比率	101.5	100.5	
職員給与費比率	55.9	56.2	
病床利用率	82.0	80.1	
一般会計から の繰入金	収益的収支	518	537
	資本的収支	170	194
	合計	688	731

平成23年3月現在